

市民が主役の市政改革を

# 布目ゆきお 市政直行便

2007年秋

NO. 15

〔編集・発行〕市議会「市民ネット」  
長野市議会議員・布目裕喜雄

〒380-0961 長野市安茂里小市1-4-1 0  
自宅電話 227-3537 FAX 227-3897  
ホームページアドレス  
<http://www.ne.jp/asahi/nagano/nunome>  
E-mail : vj6y-nnm@asahi-net.or.jp

## ご支援ありがとうございました

働く人たち、弱き人たちの目線で、  
安心・安全な市政をめざし頑張ります。

山の雪だよりもが伝えられ、冬支度で忙しい季節を迎えました。

9月の市議選では、市民の皆さんの力強い大きなご支援のおかげで、2期目の当選を果たすことができました。しかも、5,450票という予想を超えるご支持をいただき、3位で当選させていただきました。本当にありがとうございました。初当選以上にうれしく思う反面、皆さんのご期待に応える責任の重さに身が引き締まる想いで一杯です。改めて皆さんのご期待と自らの責任を心に刻み、2期目に臨む所存です。選挙戦の中で皆さんに約束してきたこと、安心・安全を最優先させるあったかい市政、暮らしのセーフティネットの実現、住み続けたい長野市の実現に向けて、全力を挙げる決意です。

これからも温かい叱咤激励を心からお願い申し上げます。

市議会議員 布目裕喜雄



(写真は9月23日、万歳のシーンより)

# 初心忘れず、長野市民の幸せを求めて 2期目の活動をスタート

10月9日・10日、新しい議員による臨時市議会が開かれ、いよいよ2期目の議会活動がスタートしました。選挙後の臨時市議会は議会の構成を決める議会です。今回は災害復旧費を中心とする1億3300万円余の補正予算案と関係法律の改正に伴う条例改正案の議案審議が加わりました。

## ■常任委員会は「経済文教委員会」に、 特別委員会は「まちづくり対策特別委員会」に所属

「経済文教委員会」は産業振興部と教育委員会を所管する委員会で、農業・工業・商業、雇用等の産業振興と観光施策、教育施策を担当します。安定した雇用、新しく発足した農業公社の課題、企業立地の具体化、ゆとりある学校教育、放課後子どもプランの具体化、市立長野高校の在り方などが当面する課題となります。

「まちづくり対策特別委員会」は新しく設置された特別委員会で、中心市街地の活性化、駅東口周辺整備の促進、公共交通網の整備などを課題とし、快適で賑いのあるまちづくりの推進を部局横断で所管・審議する委員会です。生活圏域で歩いて暮らせるコンパクトなまちづくりを主眼に置いて、委員会審議に臨みたいと考えています。

また近隣11市町村で構成する長野広域連合議会の議員にも就きました。当面、ごみ処理施設の建設、高齢者福祉施設の社会福祉法人化、消防の広域化が課題となるものです。総務委員会に所属しますから、まずは消防の広域化問題について「本当に消防力は高まるのか」との視点から取り組みを進めたいと思います。

## ■最大会派、単独過半数に及ばず

選挙後の新しい議会の会派構成は、私が所属する「市民ネット」2人、「新友会」17人、「共産党市議団」6人、「公明党市議団」5人、「政信会」5人、「無所属」4人となりました。今回の最大の特徴は、何といたっても単独で過半数を制してきた最大会派の「新友会」が過半数割れしたことです。新友会に所属してきた2人の現職が離脱し、新たに新人を含む5人で「政信会」を結成したためです。単独で過半数を擁する会派が消えたことは、議会の活性化に弾みがつくものと期待していますし、何よりも行政・理事者の側の議会対応に変化が生まれます。今までは極端に言えば「新友会」の理解と合意があれば議会対策が成立したわけですから…。市長、議員それぞれが直接選挙で選ばれる「二元代表制」のもとにあって、市長と市議会との関係により緊張感をつくりだすチャンスにしたいものです。誤解を恐れずに言えば、「面白い市議会」への第一歩です。質問の持ち時間制、一問一答方式などの議会改革を進めることで、原稿を読み合う「予定調和」の議会から脱却し、議会そのものが、理事者と討論し、かつ議員同士が討論し合う「討論と政策決定の広場」になるよう頑張ります。

## ■会派の原点に立って、市民ネットは2人で再スタート

結局、「市民ネット」は4人から2人ということになりました。私自身がモットーとしてきた「市民が主役のまちづくりに取り組む。市民の暮らしの目線、働く人々・弱い立場の人々の目線を堅持して、長野市民の幸せを考え、鷺沢市政をチェックするとともに政策提案を行う」、この原点を大切に、党派を超えて志向性を共有できる議員に開かれた共同会派としての「市民ネット」を継承することにしました。

今後、市民が決定権をもちうるまちづくりを柱に政策提案に磨きをかけるとともに議会改革を進める「政策集団」づくりをめざしたいと考えています。

まずは、共同の勉強会を呼びかけるとともに、有志議員共同で議会改革の提案、H20年度予算要望などに取り組みたいと思います。

12月議会は、12月4日から19日の会期で開かれます。ご意見をお寄せください。